

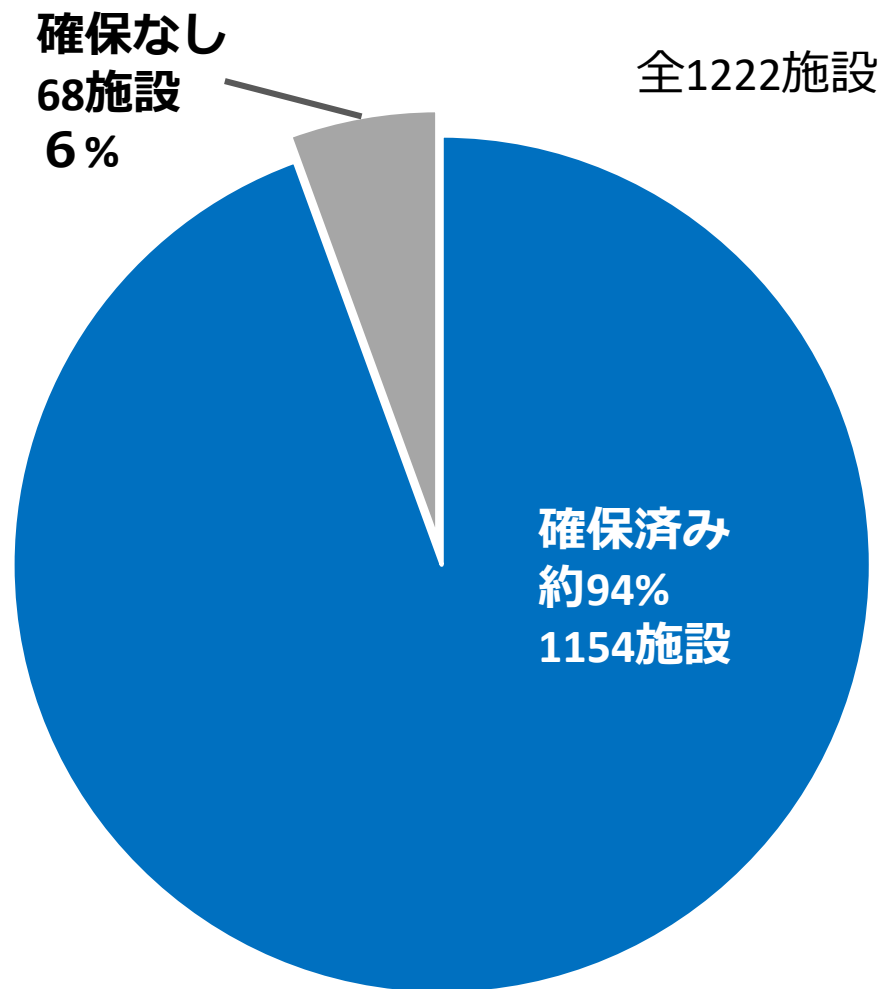


高齢者施設における新型コロナ対応体制等調査 (施設内療養費の補助要件に関する調査) の結果

高齢福祉課
2023年5月26日

目的	5類移行後においても、高齢者施設においては感染対策の徹底、医療機関との連携強化、療養体制の確保等を当面継続する必要があるため、実施体制を調査する。 ※本調査は令和5年5月8日以降の施設内療養費補助金の交付要件を兼ねる。
対象者	(政令市・中核市を除く)入所系(短期入所含む)高齢者施設(1285施設:※休止等除く)
調査方法	Webフォーム
調査期間	令和5年3月31日～令和5年4月10日
回答数	1,222件(回答率:約95%)
設問内容	<ul style="list-style-type: none">・ 新型コロナ対応を行う医療機関を確保しているか・ 感染症の研修を実施しているか。・ 感染症の訓練を実施しているか・ オミクロン株対応ワクチン(1回目)の施設単位での接種を実施済みか・ オミクロン株対応ワクチン(2回目)の施設単位での接種を実施予定か

結果①：新型コロナ対応を行う医療機関を確保しているか

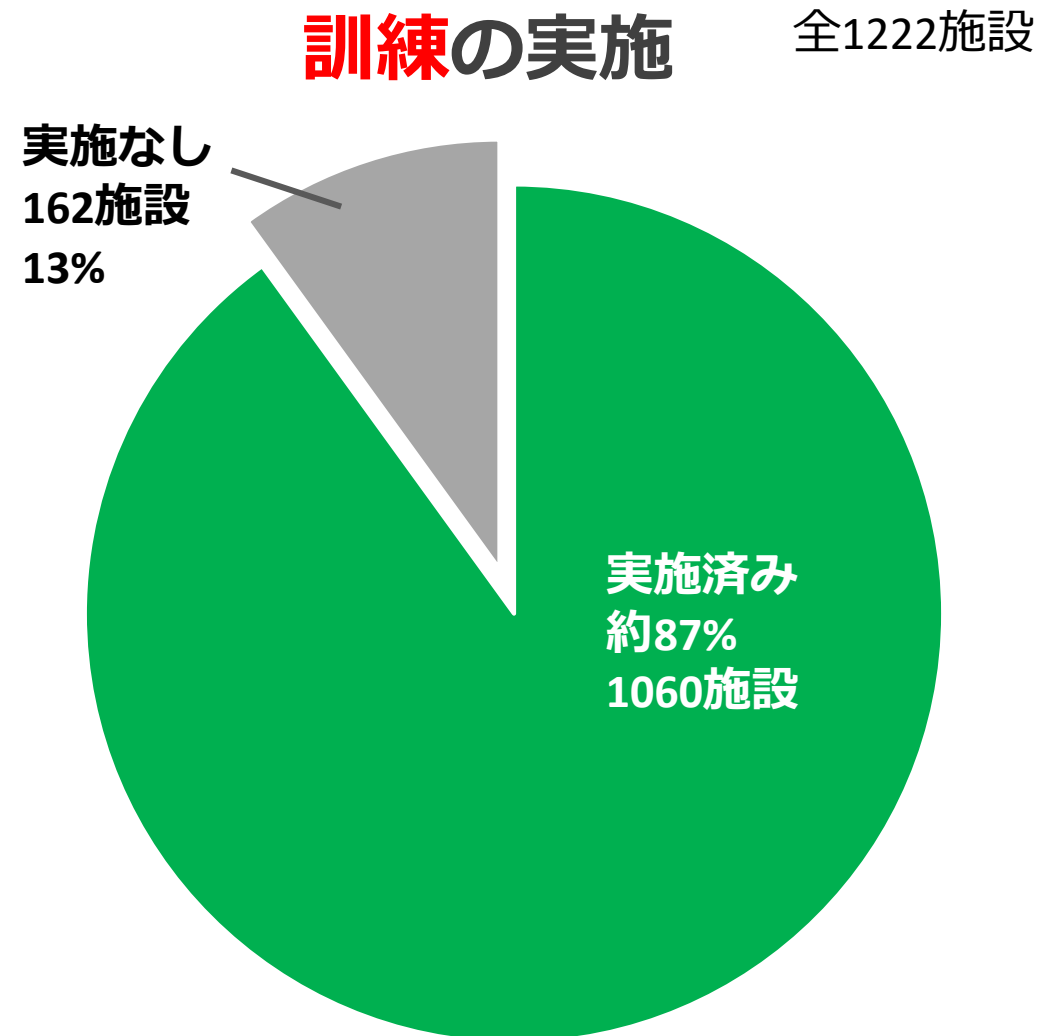
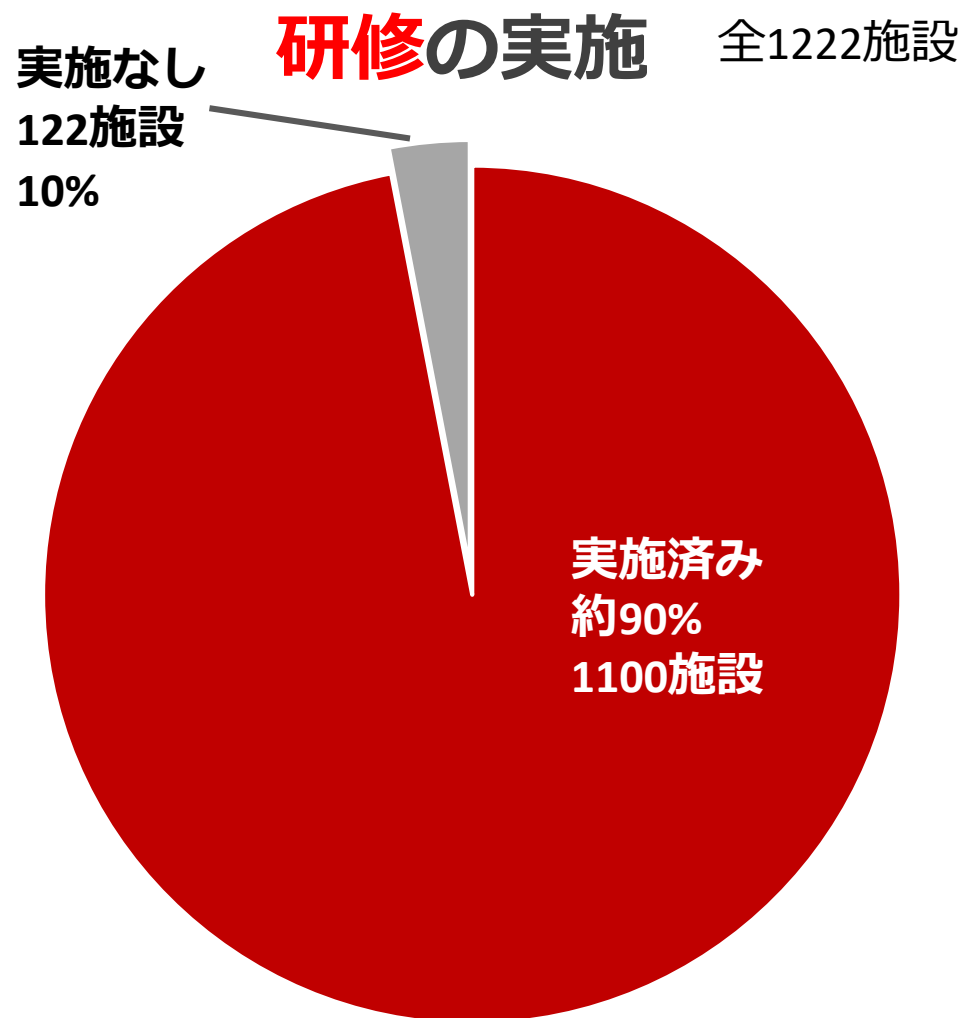


新型コロナ対応に係る

- ①電話相談
- ②往診(オンライン診療含む)
- ③入院判断・調整

上記全て対応可能な医療機関を確保しているか

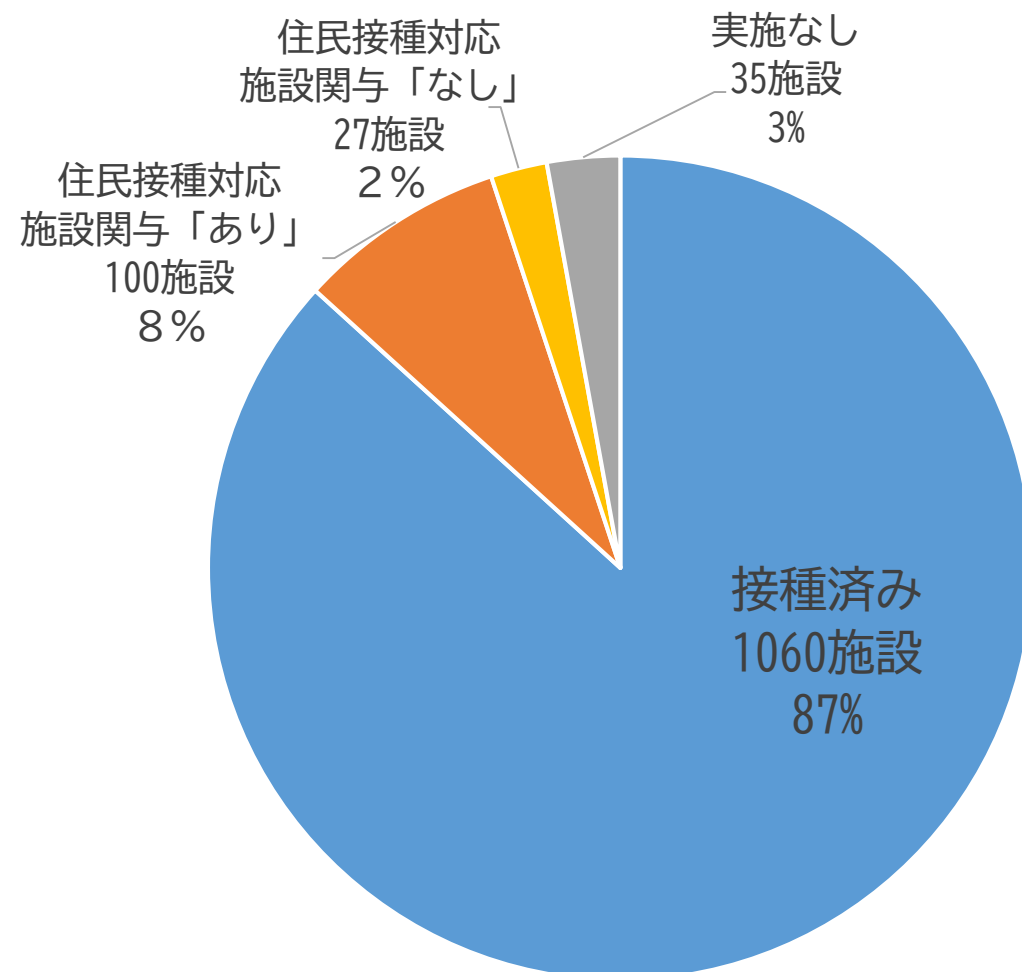
結果②：感染症の研修及び訓練を5月7日までに実施したか



結果③：オミクロン株対応ワクチンの施設単位での接種について

1回目接種

全1222施設



2回目接種

全1222施設

